

# 図書館へ行こう！

新しい年が始まって50日が過ぎました。皆さんはどのくらい読書しましたか。もう5冊読んだ！という人がいるかもしれません。あわただしい3学期の最中ですが、毎日たとえ10分間でも本や新聞を読む時間を大切にしてほしいと思います。

学院図書館にもディック・ブルーナ氏のデザイン本があります。手に取ってみましょう↓



.....追 ..悼.....ディック・ブルーナ.....

うさぎのキャラクター「ミッフィー」の生みの親の絵本作家・グラフィックデザイナーのディック・ブルーナ氏が2017年2月16日(現地時間)、故郷であるユトレヒトで老衰のため亡くなりました。89歳でした。

ブルーナさんは1927年8月23日オランダ生まれ。父親が経営する出版社でデザインを担当し、イアン・フレミングの007シリーズなどの装丁を手がけました。

1953年『りんごぼうや』で絵本作家としてデビューし、55年に「ミッフィー」シリーズ第1作を発表。息子がまだ子供だった頃、休暇で海に行った時、砂丘にウサギがいるのを見かけました。後に息子を楽ませるために作ったのが、「ミッフィー」の始まりだそうです。

日本では石井桃子さんの訳で64年に『ちいさなうさこちゃん』というタイトルで翻訳されました。ブルーナ氏の最後の出版は、2011年「ミッフィー」シリーズ最後の絵本でした。

その後、東日本大震災では涙を流すミッフィーのイラストに「日本に祈りを捧げます」というメッセージが送られましたが、ここ数年、ブルーナさんは人前に姿を現さなくなっていました。



朝日新聞 2017.02.20 天声人語貼り付け



ニュートンムック『新・解体新書』

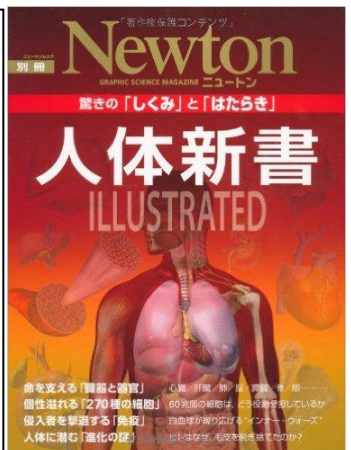
3学期 図書館特別展示

## 杉田玄白展

蘭医学者として、オランダ語の医学書『ターヘルアナトミア』を和訳した杉田玄白。辞書も情報機器もない時代の和訳は、いかばかりの苦労があったか計り知れません。

完成した『解体新書』は全4巻+別巻図版1巻の計5巻で日本初の翻訳書として刊行されました。

玄白は、和訳に取りかかった時の気持ちとして、著書『蘭学事始』に「舵のない船で出航した気分」と記しています。



ニュートンムック『人体新書』

3学期の図書館では、このほかにも人体に関する大型本を多数展示しています。見に来てくださいね。